

令和6年度

第1回 水戸市鯉淵市民センター運営審議会

日 時 令和6年6月17日（月）
午後1時30分から
場 所 水戸市鯉淵市民センター 会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 自己紹介
- 3 会長あいさつ
- 4 議 題
 - (1) 令和5年度利用状況について
 - (2) 令和6年度事業計画について
 - (3) その他
- 5 閉 会

○水戸市鯉淵市民センター運営審議会委員名簿（順不同・敬称略）

任期 令和4年10月1日～令和6年9月30日

氏 名	選出区分	備考（役職等）
林 一男（会長）	市民活動団体	鯉淵地区住民の会会長
立川 力	社会教育関係者	前内原地区青少年育成会会長，市社会福祉協議会鯉淵支部長
藤枝 みち	学識経験者	鯉淵地区住民の会福祉環境部長
立原 美津子（副会長）	学識経験者	元市社会福祉協議会鯉淵支部理事
伊藤 とよ子	社会教育関係者	シルバーリハビリ体操講師
濱谷 一正	学校教育関係者	鯉淵小学校長

○水戸市鯉淵市民センター 職員名簿

職 名	氏 名
所 長	青山 和夫
会計年度任用職員	青柳 由美
会計年度任用職員	豊田 けい子
会計年度任用職員	打越 美加

議 題

(1) 令和5年度利用状況について

ア 年度別比較

〈令和5年度鯉淵市民センター月別利用状況〉

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホール	件数	41	41	46	42	28	44	48	50	47	41	45	45	518
	人員	521	597	611	545	267	552	548	625	592	506	483	588	6,435
和室	件数	3	2				1	2	2	3	1		1	15
	人員	20	8				9	10	11	20	2		2	82
会議室	件数	18	24	19	49	20	21	21	18	19	26	83	22	340
	人員	171	244	157	229	179	148	172	137	181	208	1,315	171	3,312
サロン・コミュニティルーム	件数	47	23	23	1	16	10	10	8	6	16	14	20	194
	人員	60	44	35	2	27	17	45	15	11	26	26	33	341
調理室	件数	1	2	3	3	1	3	3	2	2	3	4	3	30
	人員	5	20	26	42	18	27	46	15	18	37	28	22	304
図書室	人員	4	4	3	22	14	2		2	3	2		2	58
計	件数	110	92	91	95	65	79	84	80	77	87	146	91	1,097
	人員	781	917	832	840	505	755	821	805	825	781	1,852	818	10,532

〈令和4年度鯉淵市民センター月別利用状況〉

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホール	件数	41	39	50	43	38	42	46	45	42	36	42	42	506
	人員	485	399	612	522	393	478	554	580	461	438	510	497	5,929
和室	件数	2	2	2	2	1	1	1	4	1	1	1	2	20
	人員	45	20	29	7	4	4	4	16	3	3	4	13	152
会議室	件数	18	14	17	23	20	16	21	19	19	20	28	23	238
	人員	194	133	168	190	233	138	181	133	167	190	359	191	2,277
サロン・コミュニティルーム	件数	32	21	28	22	15	22	26	19	25	17	37	39	303
	人員	60	43	65	38	29	43	48	32	37	35	92	105	627
調理室	件数	1	4	2	3	1	3	3	1	3	2	4	1	28
	人員	9	31	13	24	20	26	23	10	27	27	29	8	247
図書室	人員	0	9	7	6	6	0	4	2	0	0	2	9	45
計	件数	94	80	99	93	75	84	97	88	90	76	112	107	1,095
	人員	793	635	894	787	685	689	814	773	695	693	996	823	9,277

イ 利用団体登録者数

令和5年度：46団体 令和4年度：40団体 令和3年度：30団体

(2) 令和6年度事業計画について

ア 市民センター運営方針及び重点目標

毎年度、市で「市民センター運営方針及び重点目標」を定めており、それに基づき、「鯉淵市民センター運営方針及び重点目標」を別添のとおりとしたい。

イ 地域コミュニティ活動の推進

鯉淵地区住民の会、各自治会、市社会福祉協議会鯉淵支部、鯉淵小PTA、その他社会教育団体等に対する協力・支援に努める。また、市民センターホームページの中で、地域の情報を積極的に発信し、地域コミュニティ活動の支援を図る。

ウ 生涯学習活動の推進

① 定期講座募集結果

a 教室

講座名	講師名	開催曜日	募集人数	申込人数	備考
フラワー	榊原 恵子	第4水曜日	12名	15名	
太極拳	中川 けい子	第1・3木曜日	25名	12名	
愛唱歌を歌おう	荒岡 絢香	第2・4木曜日	25名	13名	
料理	三熊 理恵	第3金曜日	16名	9名	
鯉淵子ども太鼓	鯉淵おはやし保存会	第3土曜日	25名	21名	新規

b クラブ

講座名	講師名	開催曜日	募集人数	申込人数	備考
絵てがみ	大津 早苗	第1・3月曜日	20名	12名	
フラダンス	谷萩 美智子	第1・3木曜日	15名	11名	
ヨガ	横山 みつこ	第1・3金曜日	30名	29名	

② 一般教養講座

a 家庭教育学級（3回、(会場：鯉淵小学校)）

期 日	内 容	備考
6月26日（水）	「親子で楽しく踊ろうズンバダンス！」 講師 小林 葉子	1年生及び 保護者対象
10月16日（水）	親子給食	〃
2月27日（水）	（仮）「子どもたちの整理収納講座」 講師 國生 輝枝	保護者対象

b 家庭教育強化事業（3回）

期 日	内 容	募集人数
11月13日（水）	「リトミック教室」 講師 高橋 優子 （共催：鯉淵子育て広場）	30名
12月11日（水）	クリスマスコンサート 講演 みとぴよ音楽隊 （共催：鯉淵子育て広場）	30名
1月28日（火）	「学童期の発達と保護者の関わり」 講師 菅野 ひろみ （会場：鯉淵小学校）	※鯉淵小学 校新入生保 護者対象

c 青少年教育講座（3回）

期 日	内 容	募集人数
8月2日（金）	サマースクール 「子どもパン作り教室」 講師 鈴木 三智	12名
8月7日（水） 8日（木）	サマースクール 「子ども絵画教室」 講師 佐々木 弥生	15名
12月24日（火）	ウィンタースクール「エコクラフトでリース作り」 講師 鯉淵市民センター	15名

d 女性教養講座（女性セミナー3回）

期 日	内 容	募集人数
7月9日（火）	移動学習 牛久市方面 「雪印メグミルク工場と牛久シャトー」見学	30名
8月29日（木）	みんなの体操教室 講師 鈴木 直昭	30名
10月30日（水）	多肉植物の寄せ植え教室 講師 榊原 恵子	15名

e 高齢者教育講座（鯉淵寿大学（3回））

期 日	内 容	募集人数
9月25日（水）	（仮）「名字の謎を解く」 講師 高信 幸男	30名
10月22日（火）	「高齢者の消費トラブル対処法について」 講師 水戸市消費生活センター	30名
11月5日（火）	「脳と体の運動講座」 講師 水戸市内原高齢者支援センター	30名

f 成人教育講座（3回）

期 日	内 容	募集人数
12月10日（火）	移動学習 日立市方面 「日鉱記念館」等見学	30名
1月10日（金）	味噌作り教室 講師 長山勝紀、名澤久子	16名
3月中旬	スプリングコンサート 講師 未定	30名

③ 鯉淵市民センターふれあい作品展示会

市民センター定期講座等学習の発表の場として、さらに、地域児童生徒の作品を多くの市民の方に見学していただき、地域住民の交流の場とする「ふれあい作品展示会」を2月上旬頃開催する。

エ その他

- ① 鯉淵子育て広場（鯉淵子育て支援の会）（継続）【月 1 回】
- ② サロンこいぶち（サロンこいぶち運営委員会）【月 1 回】
- ③ シルバーリハビリ体操教室（高齢福祉課）（継続）【月 1 回】
- ④ いきいき健康クラブ（保健推進委員）（継続）【月 1 ～ 2 回】
- ⑤ シニアライフ講座（高齢福祉課）（新規）【前期 11 回，後期 12 回】
- ⑥ 楽しい体操（内原高齢者支援センター）（継続）【月 1 回】
- ⑦ 健康講座（内原高齢者支援センター）（新規）【全 9 回】

（3）その他

ア 地域学校協働活動について

地域の子供たちが学んでいる鯉淵小学校の様々な課題の解決やさらなる子供たちの学びの充実を目指し、地域コミュニティと連携した地域学校協働活動を推進する。地域の力を学校教育に生かす体制づくりとして昨年度立ち上げた「鯉淵小学校応援団」の募集を本年度も小学校と連携して行い、学校教育活動の支援体制の充実を図る。

イ その他

令和6年度水戸市鯉淵市民センター運営方針及び重点目標について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

鯉淵市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災での経験や近年の台風大型化への警戒等を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

- ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。
- イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。
- ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。
- エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、施設の利用者数や周辺の状況等を踏まえつつ適正管理と有効活用に努める。

また、市民センターのホームページの中で、地域情報を積極的に発信し、地域コミュニティの推進に努める。 ※

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであ

ることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、子どもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

※ 網掛け箇所は、昨年度との変更箇所を示す。

鯉淵小保護者・鯉淵地区の皆様へ 「鯉淵小学校応援団」募集！

～「地域とともにある学校」として学校と地域が連携し、
安全・安心な学校、よりよい教育活動を目指します～

～地域の方とのふれあいを通じて、地域に愛着をもてる子供たちを育てていきます～

保護者の皆様、地域の皆様に御協力いただきたい活動内容

- 各教科の授業補助
(家庭科のミシンによる裁縫指導、算数科そろばんの学習指導補助など)
- 児童の見守り(通常時、登下校時、校外活動、学級懇談会等の行事開催時)
- 学校行事への支援(運動会や鯉淵っ子祭り等での準備、係等)
- 環境整備への支援(花壇の整備や水かけ、運動場や観察園等の除草など)
- その他、体験活動、キャリア教育への支援



鯉淵小学校では、地域とともにある学校づくりに取り組んでおり、様々な課題の解決やさらなる子供たちの学びの充実を目指し、地域コミュニティと連携した地域学校協働活動を推進しています。

保護者や地域の皆様と教育活動を協働していくため、鯉淵市民センターと連携し、「鯉淵小学校応援団」の登録を行っています。登録いただいた方には、鯉淵小学校よりご連絡し、具体的に依頼させていただきます。

【登録方法】

下記のいずれかの方法で登録をお願いします。

- ・右側 QR コードからの登録
- ・裏面の登録用紙を FAX 送信、または鯉淵市民センターへ提出

※ 昨年度登録してくださった方は再度登録していただくなくても結構です。

ご協力いただける内容の変更や追加等があればご連絡ください。



地域の方

【募集期間】

令和 6 年 6 月 3 日(月)～ 令和 6 年 6 月 26 日(金) ※登録は、募集期間後も随時受付しております。

【問い合わせ先】

- ・鯉淵小学校 TEL(029)259-2239 FAX029-259-2252 高村 啓子(教頭)
- ・鯉淵市民センター TEL(029)259-7821 青山 和夫(所長)

鯉淵小学校応援団 新規登録用紙

受付日:令和 年 月 日

ご協力いただける活動内容に該当するカタカナ記号を右欄にご記入ください。(複数可)	(1)各教科の授業補助 ア 家庭科ミシンによる裁縫指導補助 イ 算数科そろばんの学習指導補助 ウ その他() の指導補助)※絵画、音楽など		
	(2)児童の見守り ア 登下校通学時の見守り(鯉淵地区防犯パトロール隊の方は、スクールガードとして登下校の見守りに登録させていただいております。) イ 学級懇談会中(6月・26日・11月27日・2月27日 14:50～15:30)の見守り ウ 校外学習(5学年6月・2学年2学期など)等 行事の際の見守り		
	(3)学校行事への支援 ア 運動会(5月)や鯉淵っ子祭り(11月)等の準備、係等への支援		
	(4)環境整備への支援 ア 花壇の整備(花苗植え) イ 運動場等の除草		
	(5)体験活動(※米づくり協力隊の方は登録させていただいております。) ア キャリア教育などへの支援(具体的に ○○教育への支援) ()		
お名前			
ご住所			
自治会名			
電話番号	()	携帯 電話番号	
メールアドレス			
備考			

※FAX の方は、送り状なしでこのまま送信してください。 FAX 番号: 鯉淵小学校 (029) 259-2252

※鯉淵市民センター窓口においても受付しております。(平日の午前8時30分から午後5時迄)

昨年度登録して下さった方は再度登録していただくなくても結構です。ご協力いただける内容の変更や追加等があればご連絡ください。

令和6年度第1回鯉淵市民センター運営審議会

傍聴人受付簿

令和6年6月17日

	氏 名	住 所	電話番号	備考
1				
2				
3				

